

新	旧	備 考
<p>第11部 紡織用繊維及びその製品</p> <p>(省 略)</p> <p>号注</p> <p>1 この部及び適用可能な場合にはこの表において次の用語の意義は、それぞれ次に定めるところによる。</p> <p>(a)～(h) (省 略)</p> <p>(ij) 織物との関連で「なせんしたもの」とは、織つた後なせんした織物をいい、異なる色の糸から成るものであるかないかを問わないものとし、ブラシ、スプレーガン、転写紙、ブロックプリント、ろうけつ染め等により模様付けをした織物を含む。</p> <p>(a)から(ij)までの規定の適用に当たりマーセライズ加工は、考慮しない。</p> <p><u>(e)から(ij)までの規定は、メリヤス編物及びクロセ編物に準用する。</u></p> <p>2 (A) 第56類から第63類までの物品で二以上の紡織用繊維から成るものは、<u>第50類から第55類までの物品及び第58.09 項の物品</u>で当該二以上の紡織用繊維から成るものの所属の決定に際してこの部の注2の規定に従い選択される紡織用繊維のみから成る物品とみなす。</p> <p>(B) (省 略) 総説 (省 略) () 50類～55類 (省 略)</p> <p>(A) (省 略)</p> <p>(B) 糸</p> <p>(1) 一般事項 (省 略)</p> <p>10,000 / メートル式番手 = デシテックス</p> <p>糸は、漂白してないもの又は洗淨、漂白、半さらし、浸染、なせん、<u>空染</u>等の加工がされたものがある。また、ガス焼きしたもの（すなわち、表面に毛羽立っている繊維を焼き取つたもの）、マーセライズしたもの（すなわち、構成繊維に張力をかけた状態でかせいソーダの溶液に浸せきして処理したもの）、油処理したもの等もある。</p> <p>(省 略)</p>	<p>第11部 紡織用繊維及びその製品</p> <p>(省 略)</p> <p>号注</p> <p>1 この部及び適用可能な場合にはこの表において次の用語の意義は、それぞれ次に定めるところによる。</p> <p>(a)～(h) (省 略)</p> <p>(ij) 織物との関連で「なせんしたもの」とは、織つた後なせんした織物をいい、異なる色の糸から成るものであるかないかを問わないものとし、ブラシ、スプレーガン、転写紙、ブロックプリント、ろうけつ染め等により模様付けをした織物を含む。</p> <p>(a)から(ij)までの規定の適用に当たりマーセライズ加工は、考慮しない。</p> <p>(新 設)</p> <p>2 (A) 第56類から第63類までの物品で二以上の紡織用繊維から成るものは、<u>第50類から第55類までの物品</u>で当該二以上の紡織用繊維から成るものの所属の決定に際してこの部の注2の規定に従い選択される紡織用繊維のみから成る物品とみなす。</p> <p>(B) (省 略) 総説 (省 略) () 50類～55類 (省 略)</p> <p>(A) (省 略)</p> <p>(B) 糸</p> <p>(1) 一般事項 (省 略)</p> <p>10,000 / メートル式番手 = デシテックス</p> <p>糸は、<u>生</u>のもの又は洗淨、漂白、半さらし、浸染、なせん、<u>空染</u>等の加工がされたものがある。また、ガス焼きしたもの（すなわち、表面に毛羽立っている繊維を焼き取つたもの）、マーセライズしたもの（すなわち、構成繊維に張力をかけた状態でかせいソーダの溶液に浸せきして処理したもの）、油処理したもの等もある。</p> <p>(省 略)</p>	

新	旧	備 考
<p>(C) 織物 (省 略)</p> <p>上記(a)から(d)までに掲げるものを除き、50類から55類までの織物には、11部の注9の適用により、例えば、次のような織物を含む。</p> <p>(省 略)</p> <p>50～55類の織物には、未漂白のもの、精練したもの、漂白したもの、浸染したもの、異なる色の糸から成るもの、なせんしたもの、マーセライズしたもの、つや出したもの、波紋型を付けたもの、起毛したもの、しわ付けしたもの、ガス焼きしたもの等がある。<u>50～55類の織物には、普通織物、紋織物及び製織中にたて糸とよこ糸を添加して織り上げた織物(ししゅう布とみなさない。)などがある。</u></p> <p><u>50～55類には、また、意匠効果を与えるために部分的によこ糸を溶解して透かし効果を布面に与えた織物(一例として、たて糸にビスコースレーヨン、よこ糸にアセテートを使用し、溶解法により、よこ糸を部分的に除去した織物がある。)</u>も含まれる。</p> <p>号の解説 弾性糸及びテクスチャード加工糸</p> <p>(省 略)</p> <p>綾織りにおいては、第1のたて糸(エンド)は、第1のよこ糸(ピック)により、第2のたて糸は第2のよこ糸により、第3のたて糸は第3のよこ糸により(以下同様)バインドされる。この種の織り方のステップは、たて糸及びよこ糸双方に対して一つである。織りの繰り返し、すなわち模様を繰り返すために要するたて糸とよこ糸の数は常に二以上である。<u>最も緊密な綾織り</u>は、よこ糸がたて糸を2本飛びこす(フロート)。これは3枚綾織りである。4枚綾織りにおいては、よこ糸がたて糸を3本飛びこす。</p> <p>(省 略)</p>	<p>(C) 織物 (省 略)</p> <p>上記(a)から(b)までに掲げるものを除き、50類から55類までの織物には、11部の注9の適用により、例えば、次のような織物を含む。</p> <p>(省 略)</p> <p>50～55類の織物には、未漂白のもの、精練したもの、漂白したもの、浸染したもの、異なる色の糸から成るもの、なせんしたもの、マーセライズしたもの、つや出したもの、波紋型を付けたもの、起毛したもの、しわ付けしたもの、ガス焼きしたもの等がある。</p> <p><u>50～55類の織物には、普通織物、紋織物及び製織中にたて糸とよこ糸を添加して織り上げた織物(ししゅう布とみなさない。)などがある。50～55類には、また、意匠効果を与えるために部分的によこ糸を溶解して透かし効果を布面に与えた織物(一例として、たて糸にビスコースレーヨン、よこ糸にアセテートを使用し、溶解法により、よこ糸を部分的に除去した織物がある。)</u>も含まれる。</p> <p>号の解説 弾性糸及びテクスチャード加工糸</p> <p>(省 略)</p> <p>綾織りにおいては、第1のたて糸(エンド)は、第1のよこ糸(ピック)により、第2のたて糸は第2のよこ糸により、第3のたて糸は第3のよこ糸により(以下同様)バインドされる。この種の織り方のステップは、たて糸及びよこ糸双方に対して一つである。織りの繰り返し、すなわち模様を繰り返すために要するたて糸とよこ糸の数は常に二以上である。<u>closest 綾織り</u>は、よこ糸がたて糸を2本飛びこす(フロート)。これは3枚綾織りである。4枚綾織りにおいては、よこ糸がたて糸を3本飛びこす。</p> <p>(省 略)</p>	

新	旧	備 考
<p>5 0 . 0 5 絹紡糸及び絹紡糸系(小売用にしたものを除く。) ただし、小売用にしたもの(50.06)及びひも、綱等の規定に該当するもの(56.07)は含まない(11部の総説()(B)(2)及び(3)参照)。 (A) (省 略) (B) 絹紡糸系(絹ノイルを紡いだもの) 絹紡糸系は、絹紡糸よりも品質が劣り、通常5センチメートル未満の不規則な長さの繊維で構成されている。これらの繊維は単にカードされたのみでコムされていないため、通常ところどころにいくらかのもつれ及び小さな節を有している。従って、他の絹のくずを紡いだ絹紡糸のような均一性及び強さに欠け、表面はくすんでいる。 (省 略)</p>	<p>5 0 . 0 5 絹紡糸及び絹紡糸系(小売用にしたものを除く。) ただし、小売用にしたもの(50.06)及びひも、綱等の規定に該当するもの(56.07)は含まない(11部の総説()(B)(2)及び(3)参照)。 (A) (省 略) (B) 絹紡糸系(絹ノイルを紡いだもの) 絹紡糸系は、絹紡糸よりも品質が劣り、通常5センチメートル以下の不規則な長さの繊維で構成されている。これらの繊維は単にカードされたのみでコムされていないため、通常ところどころにいくらかのもつれ及び小さな節を有している。従って、他の絹のくずを紡いだ絹紡糸のような均一性及び強さに欠け、表面はくすんでいる。 (省 略)</p>	
<p>5 1 . 0 1 羊毛(カードし又はコムしたものを除く。) (省 略) カード及びコムしてない羊毛には、一般に次の物品がある。 (A) 脂付きのもの(フリースウォッシュしたものを含む。) 脂付き羊毛は、まだ洗毛その他の洗浄をしてない羊毛である。従って、羊の体から出てくる脂肪物質がまだ羊毛に染み込んでおり、多少の夾雑物(草の実、種子、土等)が混入していることもある。剪毛した脂付き羊毛は、<u>しばしばフリースの形状を持ち、多かれ少なかれ毛皮の外形を保っている。</u> (省 略) (B)、(C) (省 略) (省 略)</p>	<p>5 1 . 0 1 羊毛(カードし又はコムしたものを除く。) (省 略) カード及びコムしてない羊毛には、一般に次の物品がある。 (A) 脂付きのもの(フリースウォッシュしたものを含む。) 脂付き羊毛は、まだ洗毛その他の洗浄をしてない羊毛である。従って、羊の体から出てくる脂肪物質がまだ羊毛に染み込んでおり、多少の夾雑物(草の実、種子、土等)が混入していることもある。剪毛した脂付き羊毛は、<u>完全に連続した1枚の毛布のようなフリースの形状をしているものが多い。</u> (省 略) (B)、(C) (省 略) (省 略)</p>	

新	旧	
<div data-bbox="114 284 1052 1201"><div>5 1 . 0 2 繊維毛及び粗獣毛（カードし又はコムしたものを除く。） - 繊維毛 5102.11 - - カシミヤやぎのもの 5102.19 - - その他のもの <div>(省 略)</div><div>(1) この表において、「繊維毛」とは、アルパカ、ラマ、ビクナ、らくだ、やく、うさぎ（アンゴラうさぎを含む。）、ビーバー、ヌートリヤ又はマスカラットの毛及びアンゴラやぎ、チベットやぎ、<u>カシミヤやぎその他これらに類するやぎの毛をいう（類注1(b)参照）。</u> 繊維毛は、一般に羊毛よりも柔らかく、捲縮が少ない。アルパカ、ラマ、ビクナ、らくだ、やく、アンゴラやぎ、<u>カシミヤやぎその他これらに類するやぎ及びアンゴラうさぎの獣毛は、一般に羊毛と同じように紡績することができる。</u>これらは、また、かつらを作るのに使用したり、人形の髪を作るのにも使われる。他の繊維毛（普通のうさぎ、ビーバー、ヌートリヤ又はマスカラット）は、通常、紡績には適さないのでフェルトの製造や詰物等として使用される。<div>(2) (省 略) (省 略) 。 。。</div><div>号の解説 5102.11 第5102.11 号において、「カシミヤやぎのもの」とは、本来カシミヤ原産だが今日では世界の他の地域で飼育されているやぎの品種の下毛である柔らかい繊維毛（綿毛のフリース）をいう。この号において、カシミヤやぎが飼育される地域は考慮しない。</div></div></div></div>	<div data-bbox="1075 284 2016 1201"><div>5 1 . 0 2 繊維毛及び粗獣毛（カードし又はコムしたものを除く。） 5102.10 - 繊維毛 <div>(省 略)</div><div>(1) この表において、「繊維毛」とは、アルパカ、ラマ、ビクナ、らくだ、やく、うさぎ（アンゴラうさぎを含む。）、ビーバー、ヌートリヤ、<u>マスカラットの毛及びアンゴラやぎ、チベットやぎ、カシミヤやぎその他これらに類するやぎの毛をいう（類注1(b)参照）。</u> 繊維毛は、一般に羊毛よりも柔らかく、捲縮が少ない。アルパカ、ラマ、ビクナ、らくだ、やく、アンゴラやぎ、<u>カシミヤその他これらに類するやぎ及びアンゴラうさぎの獣毛は、一般に羊毛と同じように紡績することができる。</u>これらは、また、かつらを作るのに使用したり、人形の髪を作るのにも使われる。他の繊維毛（普通のうさぎ、ビーバー、ヌートリヤ又はマスカラット）は、通常、紡績には適さないのでフェルトの製造や詰物等として使用される。<div>(2) (省 略) (省 略) (新 設)</div></div></div></div>	

新	旧	備 考
<div data-bbox="114 284 224 311">5 1 . 0 5</div> <div data-bbox="241 284 1052 343">羊毛、織獣毛及び粗獣毛（カードし又はコームしたもの（小塊状のコームした羊毛を含む。）に限る。）</div> <div data-bbox="533 351 633 378">(省 略)</div> <div data-bbox="331 383 840 411"><u>- 織獣毛（カードし又はコームしたものに限る。）</u></div> <div data-bbox="241 418 575 445"><u>5105.31 - - カシミヤやぎのもの</u></div> <div data-bbox="241 451 508 478"><u>5105.39 - - その他のもの</u></div> <div data-bbox="633 497 645 510">。</div> <div data-bbox="616 531 674 547"><u>。。</u></div> <div data-bbox="241 553 333 579"><u>号の解説</u></div> <div data-bbox="241 585 324 611"><u>5105.31</u></div> <div data-bbox="253 617 925 644"><u>この号の物品については、第5102.11 号の解説の規定を準用する。</u></div>	<div data-bbox="1075 284 1184 311">5 1 . 0 5</div> <div data-bbox="1202 284 2013 343">羊毛、織獣毛及び粗獣毛（カードし又はコームしたもの（小塊状のコームした羊毛を含む。）に限る。）</div> <div data-bbox="1545 351 1648 378">(省 略)</div> <div data-bbox="1202 383 1800 411"><u>5105.30 - 織獣毛（カードし又はコームしたものに限る。）</u></div> <div data-bbox="1545 485 1648 510">(省 略)</div> <div data-bbox="1545 517 1648 544">(新 設)</div>	

新	旧	備 考
<p>5 3 . 0 3 ジュートその他の紡織用^{じん}靱皮繊維（精紡したもの、亜麻、大麻及びラミーを除く。）並びにそのトウ及びくず（糸くず及び反毛した繊維を含む。） （省 略） この項には、次の物品を含む。 （ ） 繊維の原材料（レッティング又はストリッピングしてない茎）、レッティングした繊維、ストリッピングした繊維（機械によつて得たもの）：すなわち、<u>時には2メートル以上に及びレッティング又はストリッピングによつて得られる繊維及び「カッティング」</u>（切断した繊維の根元で単独に取引されるもの）。 （ ）、（ ） （省 略） （省 略）</p>	<p>5 3 . 0 3 ジュートその他の紡織用^{じん}靱皮繊維（精紡したもの、亜麻、大麻及びラミーを除く。）並びにそのトウ及びくず（糸くず及び反毛した繊維を含む。） （省 略） この項には、次の物品を含む。 （ ） 繊維の原材料（レッティング又はストリッピングしてない茎）、レッティングした繊維、ストリッピングした繊維（機械によつて得たもの）：すなわち、<u>この繊維は、レッティング又はストリッピングによつて得られるもので、時には2メートル以上のもの及び「カッティング」</u>（切断した繊維の根元で単独に取引されるもの）。 （ ）、（ ） （省 略） （省 略）</p>	
<p>5 3 . 0 5 ココやし、アバカ（マニラ麻又はムサ・テクスティリス）、ラミーその他の植物性紡織用繊維（他の項に該当するもの及び精紡したものを除く。）並びにそのトウ、ノイル及びくず（糸くず及び反毛した繊維を含む。） （省 略） <u>5305.90 - その他のもの</u> （省 略）</p>	<p>5 3 . 0 5 ココやし、アバカ（マニラ麻又はムサ・テクスティリス）、ラミーその他の植物性紡織用繊維（他の項に該当するもの及び精紡したものを除く。）並びにそのトウ、ノイル及びくず（糸くず及び反毛した繊維を含む。） （省 略） <u>- その他のもの</u> <u>5305.91 - - 生のもの</u> <u>5305.99 - - その他のもの</u> （省 略）</p>	
<p>5 3 . 0 8 その他の植物性紡織用繊維の糸及び紙糸 （省 略） （削 除） （省 略）</p>	<p>5 3 . 0 8 その他の植物性紡織用繊維の糸及び紙糸 （省 略） <u>5308.30 - 紙糸</u> （省 略）</p>	

新	旧	備 考
<div data-bbox="118 284 1048 379">5 4 . 0 8 再生繊維又は半合成繊維の長繊維の系の織物（第54.05 項の材料の織物を含む。） 5408.10 - 強力系（ビスコースレーヨンのものに限る。）の織物 （省 略）</div>	<div data-bbox="1079 284 2009 379">5 4 . 0 8 再生繊維又は半合成繊維の長繊維の系の織物（第54.05 項の材料の織物を含む。） 5408.10 - 強力系（ビスコースレーヨンのものに限る。）の織物 （省 略）</div>	

新	旧	備 考
<p>5 6 . 0 3 不織布（染み込ませ、塗布し、被覆し又は積層したものであるかないかを問わない。） （省 略） 不織布は、各種の方法で製造することができ、また製造には便宜 3 段階に分けることができる（ウェブ形成、接合及び仕上）。 （省 略） 接合 （省 略） この接合は、三つの方法に分けられる。 (a) 化学的<u>接合法</u>：繊維を結合剤によつて接合する。この方法は、溶液又はエマルジョン中にゴム、ガム、でんぷん、のり若しくはプラスチックのような粘着剤を染み込ませ又は粉状のプラスチックで熱処理あるいは媒体等によつて接合される。接合繊維は化学的接合にも使用される。 (b)、(c) （省 略） 仕上げ （省 略） （省 略） この項には、次の物品を含まない。 (a)～(k) （省 略） <u>(1) 金属のはくをフェルトにより裏張りしたもの（15部）</u></p>	<p>5 6 . 0 3 不織布（染み込ませ、塗布し、被覆し又は積層したものであるかないかを問わない。） （省 略） 不織布は、各種の方法で製造することができ、また製造には便宜 3 段階に分けることができる（ウェブ形成、接合及び仕上）。 （省 略） 接合 （省 略） この接合は、三つの方法に分けられる。 (a) 化学的<u>結合</u>：繊維を結合剤によつて接合する。この方法は、溶液又はエマルジョン中にゴム、ガム、でんぷん、のり若しくはプラスチックのような粘着剤を染み込ませ又は粉状のプラスチックで熱処理あるいは媒体等によつて接合される。接合繊維は化学的接合にも使用される。 (b)、(c) （省 略） 仕上げ （省 略） （省 略） この項には、次の物品を含まない。 (a)～(k) （省 略） （新 設）</p>	
<p>5 6 . 0 5 金属を交えた糸（紡織用繊維の糸及び第54.04 項又は第54.05 項のストリップその他これに類する物品で、糸状、ストリップ状又は粉状の金属と結合したものと及び金属で被覆したものに限るものとし、ジンプヤーンであるかないかを問わない。） （省 略） 金属を交えた糸は、<u>ジンプされているものもあり</u>、トリミング及びレース並びにある種の織物の製造のために、ファンシーコード等として使用する。 （省 略）</p>	<p>5 6 . 0 5 金属を交えた糸（紡織用繊維の糸及び第54.04 項又は第54.05 項のストリップその他これに類する物品で、糸状、ストリップ状又は粉状の金属と結合したものと及び金属で被覆したものに限るものとし、ジンプヤーンであるかないかを問わない。） （省 略） 金属を交えた糸は、<u>ジンプされており</u>、トリミング及びレース並びにある種の織物の製造のために、ファンシーコード等として使用する。 （省 略）</p>	

新	旧	
<p>5 6 . 0 7 ひも、網及びケーブル（組んであるかないか又はゴム若しくはプラスチックを染み込ませ、塗布し若しくは被覆したものであるかないかを問わない。）</p> <p>（省 略）</p> <p>（削 除）</p> <p>（省 略）</p>	<p>5 6 . 0 7 ひも、網及びケーブル（組んであるかないか又はゴム若しくはプラスチックを染み込ませ、塗布し若しくは被覆したものであるかないかを問わない。）</p> <p>（省 略）</p> <p><u>5607.30 - アバカ（マニラ麻又はムサ・テクスティリス）その他の硬質繊維のもの</u></p> <p>（省 略）</p>	
<p>5 6 . 0 8 結び網地（ひも又は綱から製造したものに限る。）及び漁網その他の網（製品にしたもので、紡織用繊維製のものに限る。）</p> <p>（省 略）</p> <p>この項には、次の物品を含まない。</p> <p>（a）クロセ編みによつて作られた反物状の網地（<u>60.02 から60.06 まで</u>）</p> <p>（b）、（c） （省 略）</p>	<p>5 6 . 0 8 結び網地（ひも又は綱から製造したものに限る。）及び漁網その他の網（製品にしたもので、紡織用繊維製のものに限る。）</p> <p>（省 略）</p> <p>この項には、次の物品を含まない。</p> <p>（a）クロセ編みによつて作られた反物状の網地（<u>60.02</u>）</p> <p>（b）、（c） （省 略）</p>	

新	旧	備 考
<p>5 7 . 0 1 じゆうたんその他の紡織用繊維の床用敷物（結びパイルのものに限るものとし、製品にしたものであるかないかを問わない。） （省 略）</p> <p> 結びパイルのじゆうたん、じゆうたん地及び敷物は手織りのものが多く、異なつた色に着色し、パイル糸で模様を作り、直接使用する寸法に織り上げられる。ただし、機械織りのものもあり、それらは、一般に手織りのものに比べて、耳が平行で、均一に織り上げられている。パイル糸は、通常、羊毛又は絹であるが、モヘア又は<u>カシミアやぎ</u>の毛が使用されることもある。基布には、手織りのじゆうたんの場合、一般に綿、羊毛又は繊維毛が使用されるが、機械織りの場合では、綿、亜麻、大麻又はジュートが使用される。 （省 略）</p>	<p>5 7 . 0 1 じゆうたんその他の紡織用繊維の床用敷物（結びパイルのものに限るものとし、製品にしたものであるかないかを問わない。） （省 略）</p> <p> 結びパイルのじゆうたん、じゆうたん地及び敷物は手織りのものが多く、異なつた色に着色し、パイル糸で模様を作り、直接使用する寸法に織り上げられる。ただし、機械織りのものもあり、それらは、一般に手織りのものに比べて、耳が平行で、均一に織り上げられている。パイル糸は、通常、羊毛又は絹であるが、モヘア又は<u>カシミア山羊</u>の毛が使用されることもある。基布には、手織りのじゆうたんの場合、一般に綿、羊毛又は繊維毛が使用されるが、機械織りの場合では、綿、亜麻、大麻又はジュートが使用される。 （省 略）</p>	

新	旧	備 考
<p data-bbox="539 252 607 276">第58類</p> <p data-bbox="176 287 967 311">特殊織物、タフテッド織物類、レース、つづれ織物、トリミング及びししゅう布</p> <p data-bbox="524 320 622 344">(省 略)</p> <p data-bbox="551 354 595 378">総説</p> <p data-bbox="524 387 622 411">(省 略)</p> <p data-bbox="112 421 1055 544">59類注の規定により、58.03 項のもじり織物、58.06 項の細幅織物、<u>58.08 項の組ひも及び装飾用トリミングで染み込ませ、塗布し、被覆し又は積層したものは、58類に含まれない(通常、39類、40類又は59類)</u>が、この類の他の物品については、同様な加工がされたものであつても39類又は40類の物品の特性を有していない限り、この類に属するので注意しなければならない。</p> <p data-bbox="524 553 622 577">(省 略)</p> <div data-bbox="118 662 1032 866"> <div data-bbox="118 687 219 711">5 8 . 0 4</div> <div data-bbox="241 687 1032 778"> チュールその他の網地(織つたもの及びメリヤス編み又はクロセ編みのものを除く。)及びレース(レース地及びモチーフに限るものとし、<u>第60.02 項から第60.06 項までの編物を除く。</u>) </div> <div data-bbox="589 788 687 812">(省 略)</div> </div>	<p data-bbox="1496 252 1563 276">第58類</p> <p data-bbox="1137 287 1928 311">特殊織物、タフテッド織物類、レース、つづれ織物、トリミング及びししゅう布</p> <p data-bbox="1480 320 1579 344">(省 略)</p> <p data-bbox="1507 354 1552 378">総説</p> <p data-bbox="1480 387 1579 411">(省 略)</p> <p data-bbox="1077 421 2020 544">59類注の規定により、58.03 項のもじり織物、58.06 項の細幅織物、組ひも及び装飾用トリミングで染み込ませ、塗布し、被覆し又は積層したものは、58類に含まれない(通常、39類、40類又は59類)が、この類の他の物品については、同様な加工がされたものであつても39類又は40類の物品の特性を有していない限り、この類に属するので注意しなければならない。</p> <div data-bbox="1077 662 2013 866"> <div data-bbox="1077 687 1178 711">5 8 . 0 4</div> <div data-bbox="1200 687 2013 778"> チュールその他の網地(織つたもの及びメリヤス編み又はクロセ編みのものを除く。)及びレース(レース地及びモチーフに限るものとし、<u>第60.02 項の編物を除く。</u>) </div> <div data-bbox="1550 788 1648 812">(省 略)</div> </div>	

新	旧	備 考
<p>58.05 ゴブラン織り、フランダース織り、オービュソン織り、ポーベ織りその他これらに類する手織りのつづれ織物及びプチボワン、クロスステッチ等を使用して手針によりつづれ織り風にした織物（製品にしたものであるかないかを問わない。）</p> <p>（省 略）</p> <p>（A） 手織りのつづれ織物</p> <p>（省 略）</p> <p>（B） ニードルワークによるつづれ織物</p> <p>ニードルワークによるつづれ織物（別名ポイントタペストリー）は、基布（通常正方形のメッシュ状のカンバス）を有し、その上に希望するデザインをニードルワークにより多くの異なつた色糸で埋めつくして模様を現わすということにより特徴づけられる。このニードルワークによるつづれ織物は、場合によりステッチ縫いで更に加工されることもあるが、それでもししゅう布とは認められずこの項に属する。</p> <p>58.10 項のししゅう布の多くのものと異なり、この基布（通常、カンバス）は縁を除いて、デザインを構成する糸により完全に覆われている。このステッチ 縫いには、それを行う方法によりプチボワン、グロボワン、クロスステッチ、ダブルクロスステッチ、ゴブランステッチといろいろな名称が使用されている。</p> <p style="text-align: center;">* * *</p> <p>つづれ織物は、主に室内用として壁かけ、シートカバー等に使用される。そして通常、絹、羊毛、人造繊維又は金属を交えた糸で<u>あつても</u>作られる。</p> <p>（省 略）</p>	<p>58.05 ゴブラン織り、フランダース織り、オービュソン織り、ポーベ織りその他これらに類する手織りのつづれ織物及びプチボワン、クロスステッチ等を使用して手針によりつづれ織り風にした織物（製品にしたものであるかないかを問わない。）</p> <p>（省 略）</p> <p>（A） 手織りのつづれ織物</p> <p>（省 略）</p> <p>（B） ニードルワークによるつづれ織物</p> <p>ニードルワークによるつづれ織物（別名ポイントタペストリー目のカンバス）を有し、その上に希望するデザインをニードルワークにより多くの異なつた色糸で埋めつくして模様を現わすということにより特徴づけられる。このニードルワークによるつづれ織物は、場合によりステッチ縫いで更に加工されることもあるが、それでもししゅう布とは認められずこの項に属する。</p> <p>58.10 項のししゅう布の多くのものと異なり、この基布（通常、カンバス）は縁を除いて、デザインを構成する糸により完全に覆われている。このステッチ縫いには、それを行う方法によりプチボワン、グロボワン、クロスステッチ、ダブルクロスステッチ、ゴブランステッチといろいろな名称が使用されている。</p> <p>（新 設）</p> <p>つづれ織物は、主に室内用として壁かけ、シートカバー等に使用される。そして通常、絹、羊毛、人造繊維又は金属を交えた糸で作られる。</p> <p>（省 略）</p>	<p>誤 謬</p>

新	旧	備 考
<p>5 8 . 0 6 細幅織物（第58.07 項の物品を除く。）及び接着剤により接着したたて糸のみから成る細幅織物類（ボルドック）</p> <p style="text-align: center;">（省 略）</p> <p style="text-align: center;">（A） 細幅織物</p> <p style="text-align: center;">（省 略）</p> <p style="text-align: center;">（B） ボルドック</p> <p>この項には、ボルドック（bolduc）といわれる、通常、数ミリメートルから1センチメートルの幅を持つたて糸（たて方向のみに並べた糸、単繊維又は紡織用繊維）のみを接着剤によつて結合させたよこ糸なしの細幅の織物類も含む。ボルドックは主として荷物の包装に使用されるが、婦人帽子製造用組物材料に使用されるものもある。</p> <p>ボルドックには、一定間隔ごとに使用者のトレードネームを印刷したものもあるが、これは所属の決定には影響を及ぼさない。</p> <p>この項には、次の物品を含まない。</p> <p>（a）～（e） （省 略）</p> <p>（f） スライドファスナー（96.07 ）及び卑金属製のフック、アイ又はプレスファスナーで、テープに取り付けたもの（フック、アイ又はプレスファスナーが物品に重要な特性を与えている場合に限る。）（<u>83.08</u> 又は<u>96.06</u> ）</p> <p>（g） （省 略）</p>	<p>5 8 . 0 6 細幅織物（第58.07 項の物品を除く。）及び接着剤により接着したたて糸のみから成る細幅織物類（ボルドック）</p> <p style="text-align: center;">（省 略）</p> <p style="text-align: center;">（A） 細幅織物</p> <p style="text-align: center;">（省 略）</p> <p style="text-align: center;">（B） ボルドック</p> <p>この項には、ボルドック（bolduc）といわれる、通常、数ミリメートルから1センチメートルの幅を持つたて糸（たて方向のみに並べた糸、単繊維又は紡織用繊維）のみを接着剤によつて結合させたよこ糸なしの細幅の織物類も含む。ボルドックは主として荷物の包装に使用されるが、婦人帽子製造用組物材料に使用されるものもある。<u>ボルドック</u>には、一定間隔ごとに使用者のトレードネームを印刷したものもあるが、これは所属の決定には影響を及ぼさない。</p> <p>この項には、次の物品を含まない。</p> <p>（a）～（e） （省 略）</p> <p>（f） スライドファスナー（96.07 ）及び卑金属製のフック、アイ又はプレスファスナーで、テープに取り付けたもの（フック、アイ又はプレスファスナーが物品に重要な特性を与えている場合に限る。）（<u>83.07</u> 又は<u>98.06</u> ）</p> <p>（g） （省 略）</p>	

新	旧	備 考
<p>5 8 . 0 8 組ひも及び装飾用トリミング（そのまま特定の用途に供しないものに限るものとし、装飾用トリミングにあつては、ししゅうしたものと及びメリヤス編み又はクロセ編みのものを除く。）並びにタッセル、ボンボンその他これらに類する製品 （省 略） （A） 組ひも及び装飾用トリミング（ししゅうしたものと及びメリヤス編み又はクロセ編み のものを除く。） （省 略） これらの物品には、フック、<u>留金</u>、アイレット、リングその他これらに類するものが物品の特徴に影響を与えることなく、単にアクセサリーとして付いている場合もある。また58.10 項のししゅう布に属するアプリーケ縫いしていない円形小金属片、ビーズその他これらに類するアクセサリーでトリミングされているものもある。 組みひも及び装飾用トリミングには、次の物品がある。 （1） 平ひも及び管ひも （省 略） 組ひもの各種のものには、靴等の締めひも、<u>パイピング</u>、さなだひも、装飾用のコード、組んだガルーン等がある。管ひもには、紡織用繊維のしんを有するものもある。組ひもは、衣類（例えば、装飾的なトリム又はパイピング）又は室内用品（例えば、カーテンの留め飾り）の縁かがり又は装飾用に、電線の外装として、及び靴ひも、アノラック若しくはトラックスーツの締めひも又は化粧着（dressing gowns ）のベルト用のひも等の製造用に供される。 （省 略） しかし、この項には、他の項に含まれる組ひも、特に次の物品を含まない。 （a）～（f） （省 略） （g） スライドファスナー（96.07 ）、卑金属製のフック、アイ及びプレスファスナーを組んだテープに一定間隔に取り付けたもの（フック、アイ及びプレスファスナーが物品に重要な特性を与えている場合に限る。） （<u>83.08又は96.06</u>） （2） （省 略） （次葉へ）</p>	<p>5 8 . 0 8 組ひも及び装飾用トリミング（そのまま特定の用途に供しない <u>物</u>に限るものとし、装飾用トリミングにあつては、ししゅうしたものと及びメリヤス編み又はクロセ編みのものを除く。）並びにタッセル、ボンボンその他これらに類する製品 （省 略） （A） 組ひも及び装飾用トリミング（ししゅうしたものと及びメリヤス編み又はクロセ編み のものを除く。） （省 略） これらの物品には、フック、<u>クラスプ</u>、アイレット、リングその他これらに類するものが物品の特徴に影響を与えることなく、単にアクセサリーとして付いている場合もある。また58.10 項のししゅう布に属するアプリーケ縫いしていない円形小金属片、ビーズその他これらに類するアクセサリーでトリミングされているものもある。 組みひも及び装飾用トリミングには、次の物品がある。 （1） 平ひも及び管ひも （省 略） 組ひもの各種のものには、靴等の締めひも、<u>pip ing</u>、さなだひも、装飾用のコード、組んだガルーン等がある。管ひもには、紡織用繊維のしんを有するものもある。組ひもは、衣類（例えば、装飾的なトリム又はパイピング）又は室内用品（例えば、カーテンの留め飾り）の縁かがり又は装飾用に、電線の外装として、及び靴ひも、アノラック若しくはトラックスーツの締めひも又は化粧着（dressing gowns ）のベルト用のひも等の製造用に供される。 （省 略） しかし、この項には、他の項に含まれる組ひも、特に次の物品を含まない。 （a）～（f） （省 略） （g） スライドファスナー（96.07 ）、卑金属製のフック、アイ及びプレスファスナーを組んだテープに一定間隔に取り付けたもの（フック、アイ及びプレスファスナーが物品に重要な特性を与えている場合に限る。） （2） （省 略） （次葉へ）</p>	

新	旧	備 考
<p>(前葉より)</p> <p>(3) (省 略) (省 略)</p> <p>このような方法で作られるループは、ある程度の空間と規則的なあるいは不規則的な間隔を有しているものである。これらのループは、ある場合にはカットされて房状の縁を形成し、その後、結び目を作つたり、タッセル、ポンポン等で飾られる。<u>これらの細幅織物は、主に縁取り又は室内用品や衣類の装飾に用いられる。</u></p> <p><u>この項には、輪 (picot) 又は波紋状に縁どりされたリボン及びラットトゥースリボン (58.06) を含まない。</u></p> <p>(4) その他の装飾用トリミング</p> <p>この項には、また、衣類、室内用品等の装飾に使用するのに適する長尺の各種細幅物品を含む。</p> <p>これらは通常、リボン、組ひも又は上記に掲げたその他の物品から作られる。すなわち、それらのうちの1個の物品を縫製その他の加工することにより又は2個以上の物品を装飾的な方法により組み合わせることによつて作られる (例えば、リボン又は装飾的な縁を付けた組ひも、ガルーン又はさなだひもを組み合わせたもの、リボン又は長さに沿つて一定間隔ごとにタッセルその他の装飾的な物品を組み合わせた組ひも。ただし、アプリケししゆうによるものを除く。)。この項には、<u>60.02 項から60.06 項までのメリヤス編み及びクロセ編みの装飾用トリミングを含まない。</u></p> <p>(B) (省 略) (省 略)</p>	<p>(前葉より)</p> <p>(3) (省 略) (省 略)</p> <p>このような方法で作られるループは、ある程度の空間と規則的なあるいは不規則的な間隔を有しているものである。これらのループは、ある場合にはカットされて房状の縁を形成し、その後、結び目を作つたり、タッセル、ポンポン等で飾られる。<u>この項には、輪 (picot) 又は波紋状に縁どりされたリボン及びラットトゥースリボン (58.06) を含まない。</u></p> <p>(4) その他の装飾用トリミング</p> <p>この項には、また、衣類、室内用品等の装飾に使用するのに適する長尺の各種細幅物品を含む。</p> <p>これらは通常、リボン、組ひも又は上記に掲げたその他の物品から作られる。すなわち、それらのうちの1個の物品を縫製その他の加工することにより又は2個以上の物品を装飾的な方法により組み合わせることによつて作られる (例えば、リボン又は装飾的な縁を付けた組ひも、ガルーン又はさなだひもを組み合わせたもの、リボン又は長さに沿つて一定間隔ごとにタッセルその他の装飾的な物品を組み合わせた組ひも。ただし、アプリケししゆうによるものを除く。)。この項には、<u>60.02 項のメリヤス編み及びクロセ編みの装飾用トリミングを含まない。</u></p> <p>(B) (省 略) (省 略)</p>	

新	旧	備 考
<div data-bbox="118 284 224 311">5 8 . 1 0</div> <div data-bbox="246 284 566 311">ししゅう布（モチーフを含む。）</div> <div data-bbox="589 316 687 343">(省 略)</div> <div data-bbox="463 347 792 375">() 基布を有しないししゅう布</div> <div data-bbox="589 379 687 406">(省 略)</div> <div data-bbox="409 411 846 438">() ししゅう後も基布を有するししゅう布</div> <div data-bbox="589 443 687 470">(省 略)</div> <div data-bbox="246 483 1052 842"> <p>しかしこれらについては、その製造方法から生ずる次のような特徴で識別することができる。すなわち、プロッシェ織物のデザインは、その製織工程中において、プロッシェ糸を挿入することにより作られるもので、デザインを形成する糸のすべてが、基布のよこ糸又はたて糸の間に正確にそれらと平行に並べられるものである。ところが、ししゅう布は、先在する基布の表面にデザインを作るもので、デザインを得るためには、基布をししゅう機械の上に広げて張つて、ししゅうしなければならず、このため、基布の張力及び位置は、機械の針で作業するには完べきとは言い難く、基布のたて糸又はよこ糸の間で、<u>ししゅうに対応する全ての部分に正確に機械針を一致させて挿入することはできない</u>。更に、ししゅう布では、しばしば針が基布の糸を突き通すことがあるが、プロッシェ織物では、このようなことは起こり得ないものである。</p> </div> <div data-bbox="589 847 687 874">(省 略)</div>	<div data-bbox="1077 284 1182 311">5 8 . 1 0</div> <div data-bbox="1205 284 1525 311">ししゅう布（モチーフを含む。）</div> <div data-bbox="1547 316 1646 343">(省 略)</div> <div data-bbox="1422 347 1751 375">() 基布を有しないししゅう布</div> <div data-bbox="1547 379 1646 406">(省 略)</div> <div data-bbox="1368 411 1805 438">() ししゅう後も基布を有するししゅう布</div> <div data-bbox="1547 443 1646 470">(省 略)</div> <div data-bbox="1205 483 2011 842"> <p>しかしこれらについては、その製造方法から生ずる次のような特徴で識別することができる。すなわち、プロッシェ織物のデザインは、その製織工程中において、プロッシェ糸を挿入することにより作られるもので、デザインを形成する糸のすべてが、基布のよこ糸又はたて糸の間に正確にそれらと平行に並べられるものである。ところが、ししゅう布は、先在する基布の表面にデザインを作るもので、デザインを得るためには、基布をししゅう機械の上に広げて張つて、ししゅうしなければならず、このため、基布の張力及び位置は、機械の針で作業するには完べきとは言い難く、基布のたて糸又はよこ糸の間に、<u>正確にししゅうをする部分の全てに正確に機械針を一致させて挿入することはできない</u>。更に、ししゅう布では、しばしば針が基布の糸を突き通すことがあるが、プロッシェ織物では、このようなことは起こり得ないものである。</p> </div> <div data-bbox="1547 847 1646 874">(省 略)</div>	